

平成20年度耐震診断結果一覧表

保育所名	棟	XY方向	階数	現況		備考
				Is	q	
荒井保育園		X方向	2	0.240	0.959	
			1	0.194	0.777	
		Y方向	2	0.180	0.720	
			1	0.124	0.494	
梅井保育園	保育所東棟	X方向	1	0.639	2.557	
		Y方向	1	0.630	2.519	
	管理棟	X方向	1	0.640	2.559	
		Y方向	1	0.589	2.358	
	保育所西棟	X方向	2	1.120	1.470	
			1	0.550	1.900	
		Y方向	2	3.890	13.370	
			1	2.270	7.800	
米田保育園	保育所棟西棟	X方向	1	1.440	2.200	
		Y方向	1	4.630	15.900	
	保育所棟東棟	X方向	2	1.660	5.700	
			1	0.880	3.000	
		Y方向	2	0.930	3.200	
			1	0.610	2.100	
米田西保育園		X方向	2	0.800	2.930	
			1	0.550	2.030	
		Y方向	2	1.870	6.870	
			1	0.660	2.430	
阿弥陀保育園		X方向	2	0.960	3.300	
			1	0.960	3.270	
		Y方向	2	0.670	2.870	
			1	0.610	2.600	
さつき保育園		X方向	2	0.189	0.758	
			1	0.173	0.693	
		Y方向	2	0.150	0.600	
			1	0.125	0.498	

構造耐震指標及び保有水平耐力に係る指標		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性
(1)	Isが0.3未満の場合 又は qが0.5未満の場合	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
(2)	Isが0.3以上0.6未満の場合 又は qが0.5以上1.0未満の場合	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
(3)	Isが0.6以上の場合 かつ qが1.0以上の場合	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
<p>この表において、Is及びqは、それぞれ次の数値を表すものとする。</p> <p>Is : 各階の構造耐震指標 q : 各階の保有水平耐力に係る指標</p> <p>建築物の耐震改修の促進に関する法律に基く国土交通省告示(H18.第184号)により Is ≥ 0.6 かつ q ≤ 1.0 を採用するが 教育施設については文部科学省教育助成局通知により Is ≥ 0.7 かつ q ≤ 1.0 を採用する</p>		

* 対象外園・・・高砂西、曾根、北浜保育園